

# 株式会社あらた

## 2026年3月期 第2四半期 決算説明



# 2026年3月期 第2四半期 業績



## ■2026年3月期 第2四半期 ハイライト

2026年3月期 第2四半期

### 売上高 11期連続 過去最高更新

- ✓H&B・ペットカテゴリーの売上伸長
- ✓ドラッグストア・ディスカウント業態の売上伸長
- ✓前年開始の新規小売業様との取引増
- ✓気候要因による1Q・8月の不振



売上高は  
11期連続過去最高・計画未達

- ✓気候要因による1Q・8月の不振
- ✓売上総利益率の低下
- ✓人件費・物流費等の増加



各段階利益において  
前年未達・計画未達

成長の要となる売上拡大は継続

2Qは回復傾向であるものの各段階利益は前年を下回る

通期の経常利益計画を180億円⇒160億円へ修正  
前年からの増収・増益は確保し、次期中計に向けて種をまく



## ■2026年3月期 第2四半期 連結損益計算書

(百万円)	2025年3月期 2Q	2026年3月期 2Q	前年同期比		2026年3月期 2Q計画	計画比
	実績	実績	差額	率(%)		率(%)
売上高	491,522	503,299	11,776	102.4	515,000	97.7
売上総利益	48,641	49,412	771	101.6	—	—
販売管理費	40,467	42,029	1,562	103.9	—	—
営業利益	8,174	7,383	▲791	90.3	8,900	83.0
経常利益	8,569	7,549	▲1,020	88.1	9,120	82.8
親会社株主に 帰属する 中間純利益	5,808	5,043	▲765	86.8	5,930	85.0



## ■2026年3月期 連結損益計算書(会計期間)

(百万円)	1Q			2Q		
	2025年 3月期	2026年 3月期	前年同期比 (%)	2025年 3月期	2026年 3月期	前年同期比 (%)
売上高	245,604	251,192	102.3	245,918	252,106	102.5
売上総利益	24,726	24,909	100.7	23,914	24,503	102.5
販管費	20,016	20,843	104.1	20,450	21,186	103.6
営業利益	4,710	4,065	86.3	3,463	3,317	95.8
経常利益	5,057	4,152	82.1	3,512	3,396	96.7
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	3,438	2,792	81.2	2,370	2,250	94.9



## ■2026年3月期 第2四半期 要因

### 売上高 11期連続最高更新 2Q計画未達

売上高：503,299百万円 前年同期比：+11,776百万円 102.4%

2026年3月期 第2四半期 売上高 前年同期比 **102.4%**

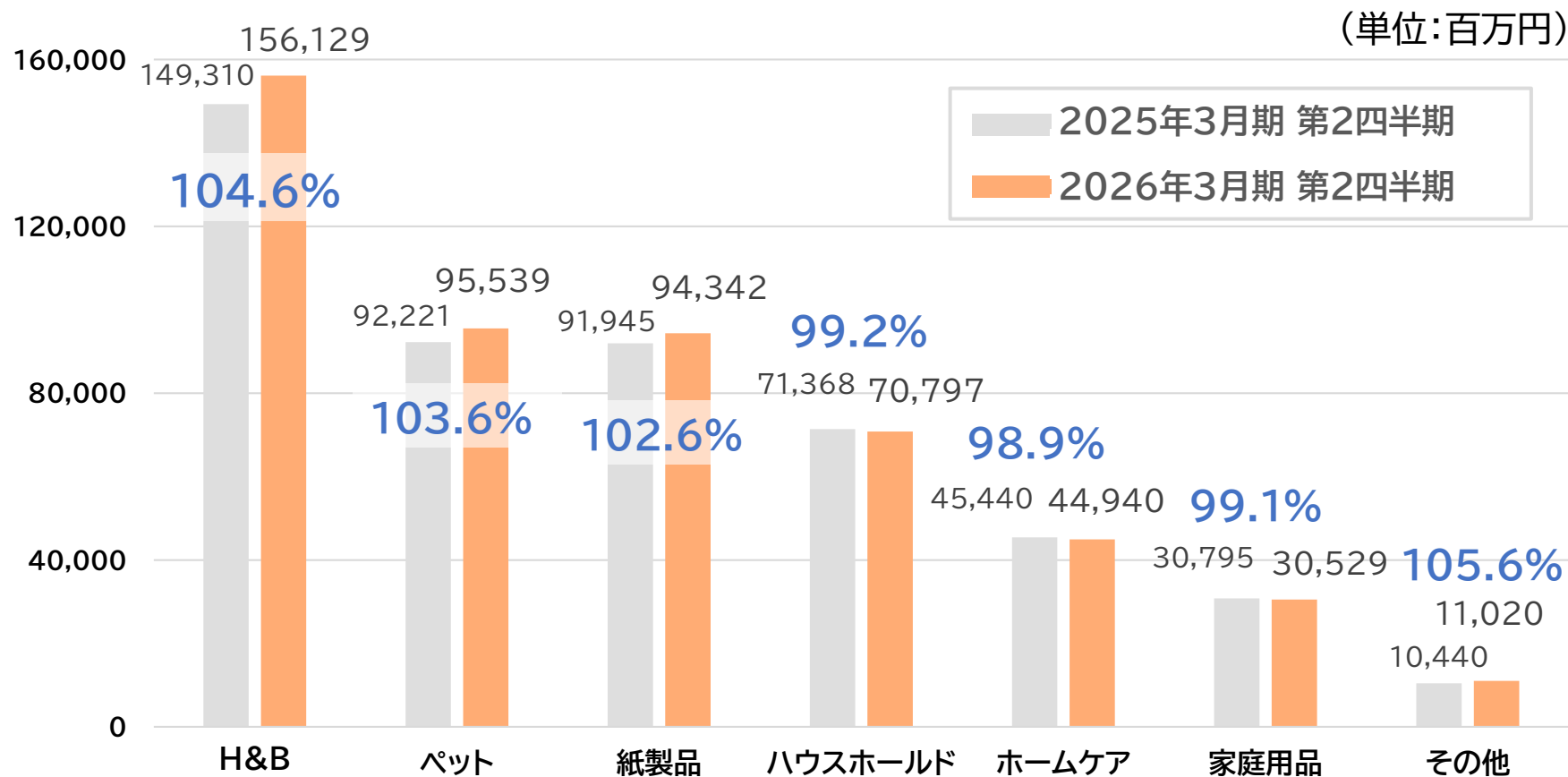
- ・ 従来からの注力カテゴリー(H&B・ペット)の奏功
- ・ ドラッグストア・ディスカウント業態の伸長率拡大
- ・ 前年に開始した新規小売業様との取引増
- ・ 専売・優先流通品の売上拡大
- ・ 商品単価向上 → 大容量品や高付加価値商品の売上増
- ・ 第1四半期の不振及び酷暑の影響で8月単月が前年を下回る

成長の要となる売上高は増加

第1四半期の不振及び8月酷暑による不振で計画未達

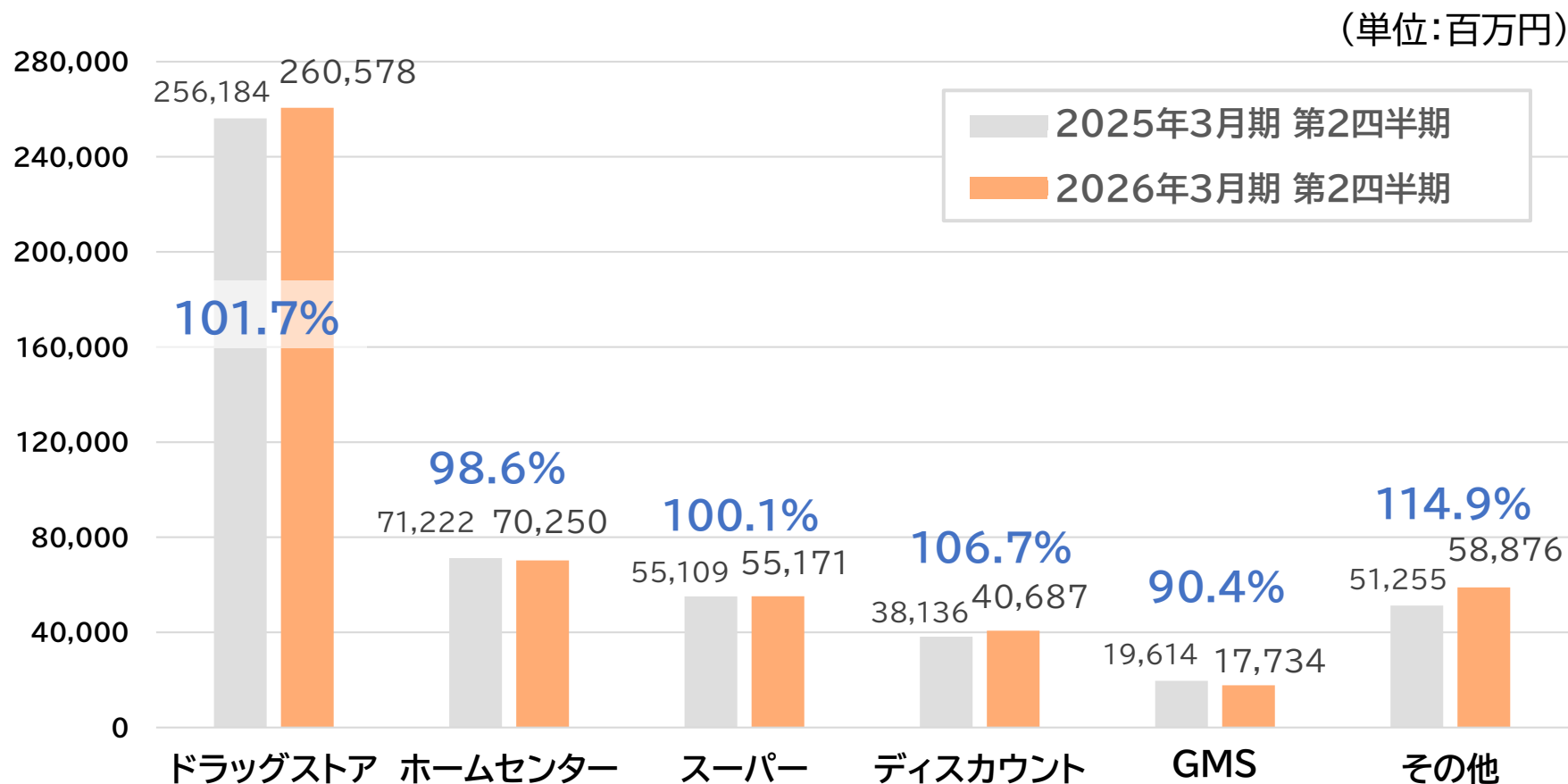


## ■カテゴリー別売上高（前年比較）



- ・ H&B：ドラッグストア好調による影響・帳合の獲得
- ・ ペット：EC企業の拡大・帳合の獲得

## ■業態別売上高（前年比較）



- ・ドラッグストア：インバウンド需要の影響・インスタアシェアの拡大
- ・ディスカウント：インスタアシェアの拡大
- ・その他：新規取引業態の影響





## ■2026年3月期 第2四半期 要因

### 2Q計画未達

**経常利益 : 7,549百万円** 前年同期比 : ▲1,020百万円 88.1%

**売上総利益 : 49,412百万円** 前年同期比 : +771百万円 101.6%

**売上総利益率 : 9.82%** 前年同期比 ▲0.08ポイント

・ センターフィー・リバートの増加

**販管費 : 42,029百万円** 前年同期比 : +1,562百万円 103.9%

**販管费率 : 8.35%** 前年同期比 +0.12ポイント

- ・ 運賃保管料等の物流経費の増加
- ・ 賃借料増及び一時的要因による経費増
- ・ 従業員の人件費増加（社員給与及びパート人件費の増加等）



## ■2026年3月期 通期見込み

下期施策による改善を図るが、上期未達数値大きく利益計画を下方修正

(百万円)	2025年3月期 実績	2026年3月期			
		期初計画	通期見込み	前期比	計画比
売上高	986,212	1,000,000	1,006,000	+19,787	+6,000
営業利益	14,989	17,280	15,300	+310	▲1,980
経常利益	15,617	18,000	16,000	+382	▲2,000
親会社株主に帰属する 当期純利益	10,358	11,700	10,600	+241	▲1,100

前期からの増収・増益を確保  
中長期戦略の種まきとなる下期施策を実施



長期経営ビジョン2030の最終フェーズ  
中期経営計画2030  
2026年3月期末決算開示にて発表予定



## ■2026年3月期 下期施策

厳しい環境が続くも修正計画に向けて施策を打つ

### 売上総利益額の向上を図る

- ・ 売上拡大に向けた具体的施策(インストアシェア拡大に注力)
- ・ 各カテゴリーにおける課題対策および成長商材の掘り起こし
- ・ 売上総利益率向上に向けた高付加価値商材等の施策

2026年3月期 通期計画

売上高 1兆60億円

### 販管費率の向上を図る

- ・ 積載率向上や共同配送等による運賃保管料等の物流費抑制
- ・ IT中計施策等の庫内効率化による人件費抑制
- ・ 賃貸倉庫等の見直しによる物件費抑制

2026年3月期 通期計画

営業利益率は前期末と同じ1.52%を確保

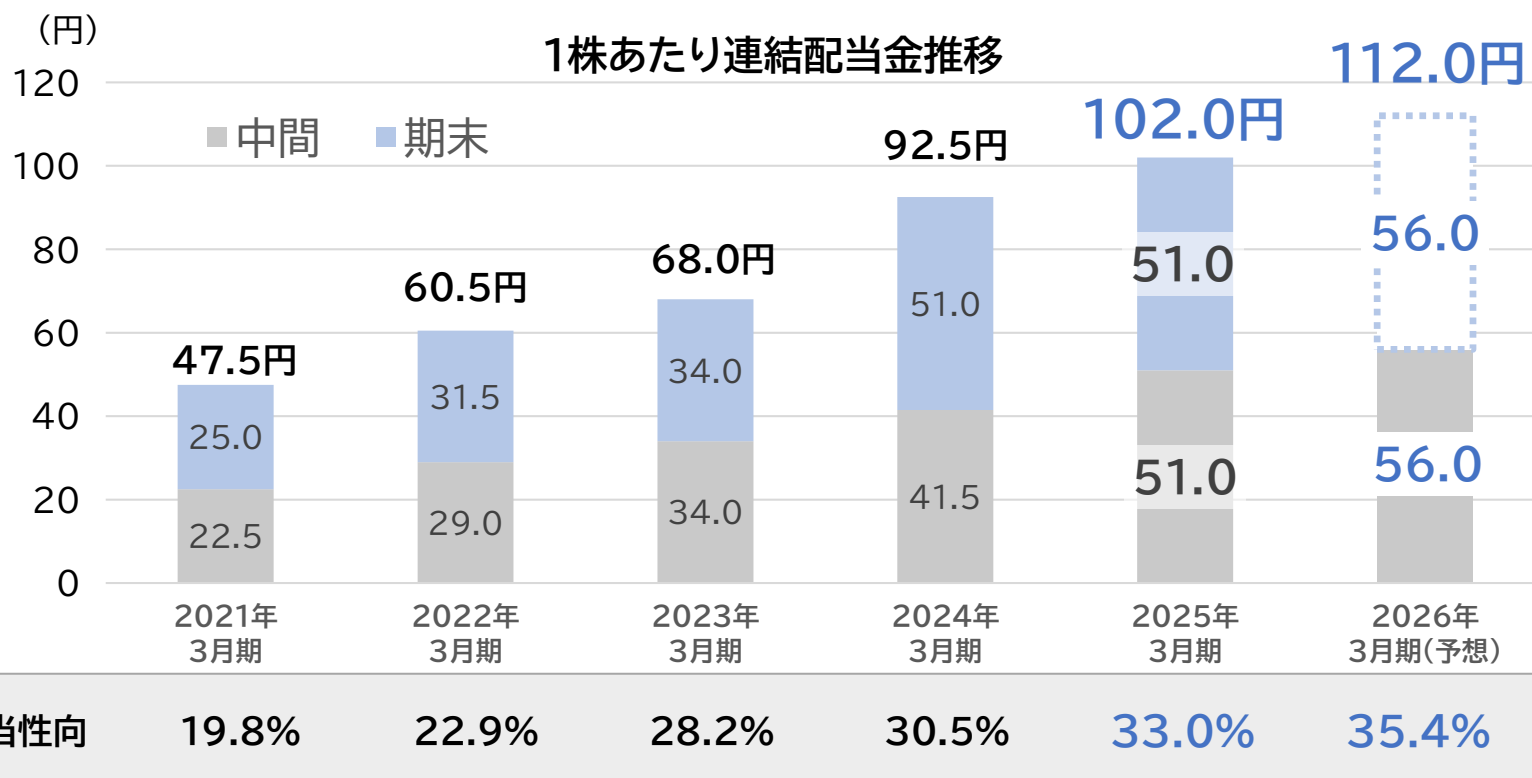


## ■株主還元

**配当方針** : 配当性向30%を意識しながら安定配当・増配を図る

**2025年3月期** : 中間51円、期末51円の102円（前期比+9.5円） **10期連続 増配**

**2026年3月期** : 中間56円(実施)、期末56円の112円を予想（前期比+10円）

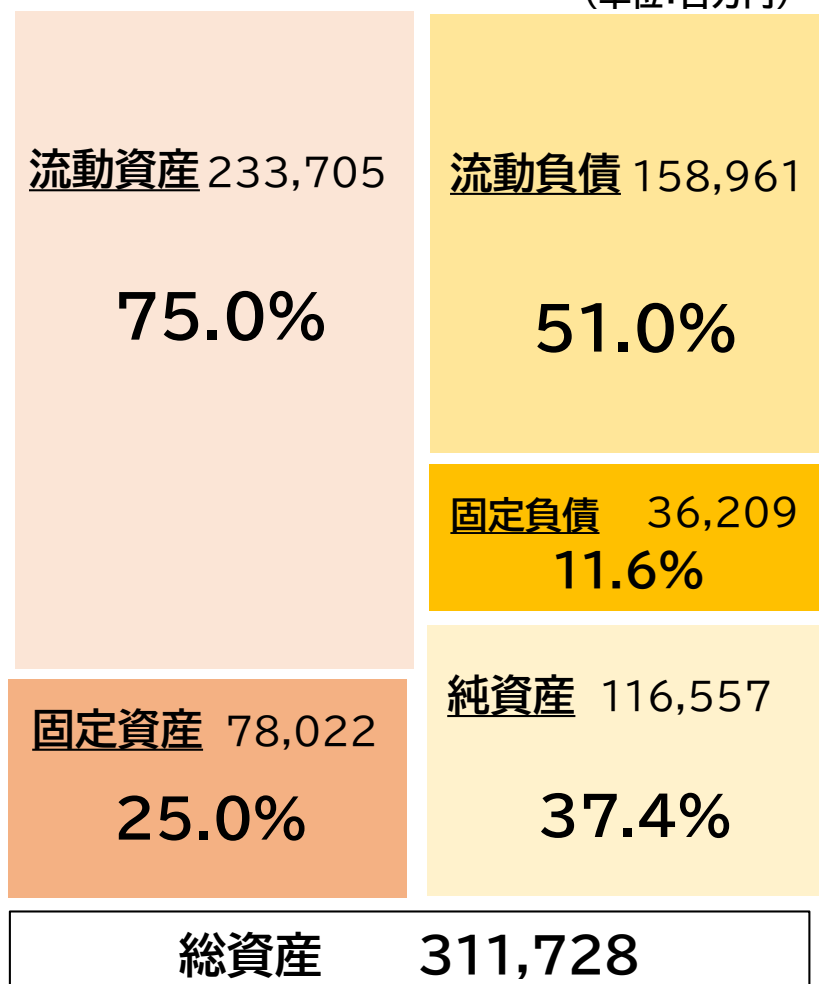


※2024年1月1日付で当社普通株式を2:1に分割しております。それ以前の数値は分割後の金額に換算しております。

## ■連結貸借対照表

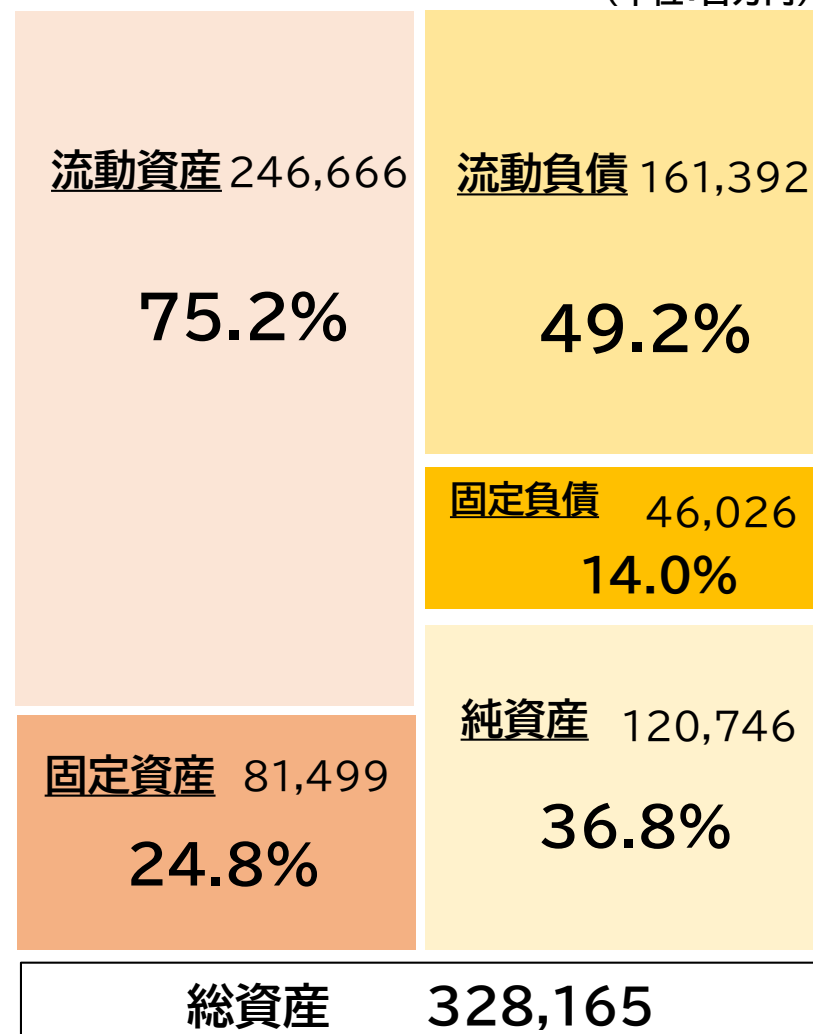
2025年3月期末

(単位:百万円)



2026年3月期 第2四半期

(単位:百万円)





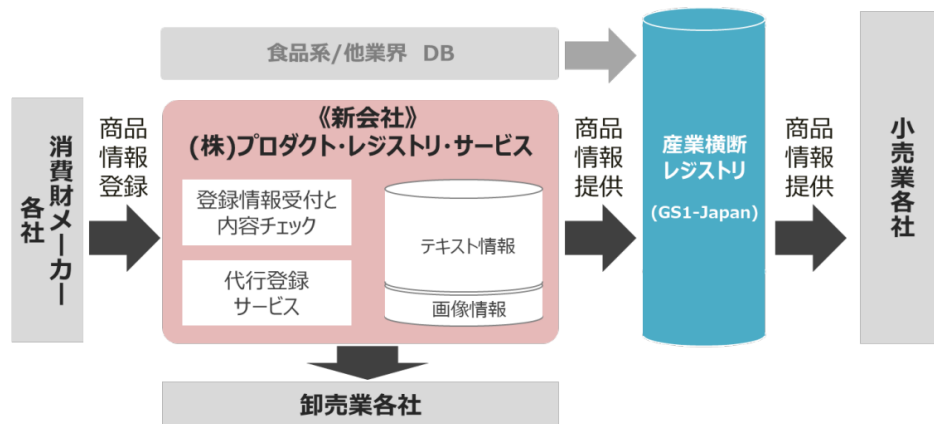
# トピックス

## ■サプライチェーン効率化に向けた新会社設立

### 一般消費財の流通業界における課題

- ✓ 商品情報の運用ルール不統一により、メーカー・卸が取引先ごとにデータの加工・登録を行う手間が発生
- ✓ JANコードの運用ルールが曖昧で配送効率悪化・コミュニケーションコスト増大

株式会社あらた × 株式会社PALTAC × 株式会社プラネット  
3社共同で商品情報の一元管理を目的とした新会社を設立



### 実現したいこと

業界すべての商品情報が  
高い鮮度と精度で共有される

業界すべてのプレイヤーが活用し  
業界全体の生産性が向上する

健全な競争のための基盤となり  
業界の持続可能な発展がなされる

非競争領域における協働でサプライチェーン効率化を図り  
業界全体の発展を目指す

## ■統合報告書2025 発行



当社の詳細については統合報告書をご覧ください。

あらた 統合報告書

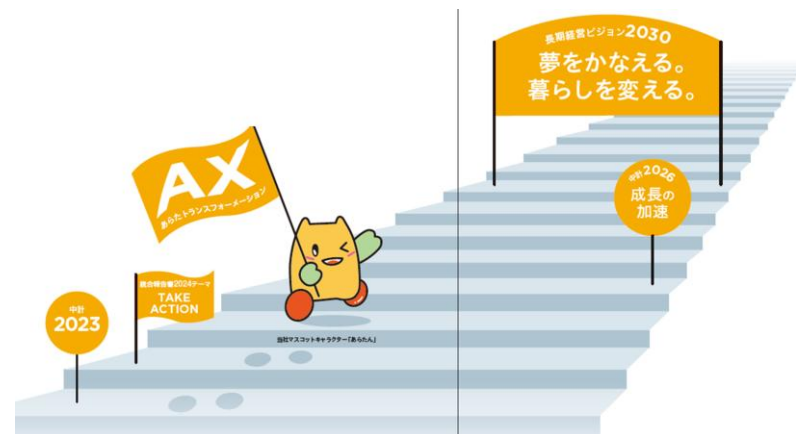
検索



【統合報告書テーマ】

**AX(あらたトランスフォーメーション)**

業務や組織を革新して経営基盤を再構築し、  
持続的な成長に繋げるための「変革」を目指した1年間についてご紹介



ステークホルダーとの対話ツールとして継続的に深化





- 本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料(業績計画を含む)は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。
- ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

IRに関するお問合せアドレス

**kouhou-honsya@arata-gr.jp**

※IR以外のお問い合わせには返信いたしかねます

決算に関するご質問やIR面談のご依頼お待ちしております